

よっかいち ことし 広報



みんなのリサーチ

よっかいち
四日市

よんまるテラス

中央通りを歩きやすいように再編する中で、近鉄四日市駅前には円形デッキ「よんまるテラス」を今回つくりました。

四日市の新しいシンボル
よんまるテラスに
やってきました!

四日市市役所 市街地整備課
課長補佐 伊藤 直人さん 主幹 鈴木 友紀子さん

完成予想図

あすなろう四日市駅 近鉄百貨店 近鉄四日市駅へ バスターミナル

駅前では通勤や通学時に電車やバスに乗り換える人が多いため、近鉄四日市駅やあすなろう四日市駅、バスターミナルを結ぶ歩行者のデッキをつくることで、まちなかを移動しやすくします。

※近鉄四日市駅と結ぶデッキやバスターミナルは今後、工事が行われます

デッキは通路幅が広く、開放的なデザインで、ベンチで休憩しながらゆったりと街を眺めることもできます。また、まちなかに来てもらった時の待ち合わせ場所にもなる空間です。夜間にはさまざまな色のライトでイベントや季節感に合った景観を表現できます。

ニワミチ社会実験のようす

多くの人が集まり、つながることによって、魅力的で賑わいのあるまちなかを目指していきます。これからも変わっていくまちなかを「よんまるテラス」からは是非眺めてみてください。

第45回

お仕事

おしえて!

四日市の
ゆかりの人に
聞きました。



よっ かいちだいがく
四日市大学
かんきょうじょうほうがく ぶ じゆんきょうじゆ
環境情報学部 准教授

せんもんぶん や しやうめい ぎじゆつ
専門分野 / 照明技術

くろ だ じゆん や
黒田 淳哉さん



しゅやく ひかり 主役じゃない光が、 ぶたい じんせい 舞台と人生を輝かせる。

だいがく じゆぎやう
大学ではどんな授業や
けんきゆ けんきゆ
研究をしていますか？

私の専門は照明です。建築照明や景観照明、インテリア照明など分野は様々ですが、以前はコンサートや演劇などで使われる舞台照明を中心に、現場の仕事に携わってきました。照明の仕事を通して、多くの人と出会い、様々な現場を経験する中で、「光が人や空間、社会に与える影響」をより深く考えるようになりました。そうした経験とご縁から、母校である四日市大学に赴任し、現在は大学で照明全般についての講義・研究に携わっています。大学では技術面だけでなく、人や社会との繋がりを重視した照明の在り方を大切にしています。さらに、AIやITなど他分野の専門家とも協力しながら、地域や社会課題の解決にも取り組みんでいます。



しやうめい しごと
照明の仕事の「おもしろいところ」と
「むずかしいところ」を教えてください

皆で一つのものを作り上げることは、一人では味わえない達成感があり、とても楽しいものです。一方で、チームだからその難しさもあります。互いの意見がぶつかり合ったり、自分のやりたいことが出来なかつたりすることもあります。そのため、いろいろな人と対話を通して仕事を進めていくことが大切だと思えます。

しやうめい しごと たいせつ
照明の仕事で大切にしていることを
おし 教えてください

私が大切にしているのは、「照明は主役ではない」ということです。舞台が一番大切なのは、その瞬間に舞台の中で起きていることであり、照明は縁の下の力持ちのような存在です。照明は舞台の中身を引き立てるための一つのツールだという意識を、常に頭の片隅に置いて仕事に向き合っています。

つた
子どもたちに伝えたい
ねが
メッセージをお願いします！

人生100年時代と言われる今、働く期間はとても長く、すぐに夢ややりたいことを決めなくてもいいのかもしれない。私自身も、目的があって照明を始めたわけではなく、企業での仕事や多くの出会いを経て、今の大学での仕事につながっています。大切なのは、目の前のことに一生懸命取り組み、「少し好きかも」「もっと知りたいな」という気持ちを育てていくことです。人生は長く、道は一つではありません。自分のペースで、自分らしい道を見つけていけたら、きっと素敵な人生になると思えます。



インタビュー動画はこちらからご覧ください→



見つけた!! おすすめ 四日市

みなさんに教えてもらった四日市
市内の「すてきだな」「おもしろいな」
「何だろう」と思えるような場所や
施設などをご紹介します!



かいぞう川 橋から見たけしき

かいぞうしょう ねん きたうら かえて
海蔵小 2年 北浦 楓さん



おすすめポイント



春にはさくらがとて
もきれいに見える
から。

にしやまちようのうそんこうえん 西山町農村公園

おやまだしょう ねん あおき けいた
小山田小 3年 青木 啓汰さん



おすすめポイント



秋になると大量の
どんぐりが取れる
から。

おやまだしょうがっこう 小山田小学校 ターザンロープ

おやまだしょう ねん はちどり さな
小山田小 3年 八鳥 紗菜さん



おすすめポイント



ターザンロープで遊
ぶと夢中になっちゃう
から。

こども川柳



雪あそび

赤くそまる 友のほほ

常磐小 3年 川村 柚香梨さん

さむいけど

まどでおえかき 楽しいな

常磐小 3年 高津 楓凜さん

冬の夜

家族と会話 ホツカホカ

三重西小 6年 山内 佳夜乃さん

はたらいて

人の優しさ 知りました

西朝明中 2年 山田 楓さん

川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五
の十七音で、生活の中で、感じたことを楽しく自由に語って
ください。

四日市 ENGLISH イングリッシュクイズ



四日市市内の公立小中学校で活躍しているYEFの4人が、
YEFの仕事について話をしています。エイミーさんがYEFの
仕事をしていて一番楽しいことは何でしょう。次の①～③
のうちから、選んで番号で答えましょう。

※YEF…四日市市英語指導員のこと。

- ①こどもたちと英語で話すこと
- ②こどもたちと日本語で話すこと
- ③こどもたちと遊ぶこと

動画で チェック!



二次元コードを読み
取って、4人が話し
ている様子を覗いて
みよう!



四日市こども広報

11月号の答えは「①ゾウ」でした。「elephants」は聞きとれましたか?動
物を表す英語はほかにもたくさんあります。調べて自分の好きな動物を
友だちやお家の人に伝えてみましょう。正解者の中から抽選でプレゼン
トを送りました。2月号の答えは、3月6日に四日市市教育委員会ホーム
ページ内のこども広報特設ページにて掲載します。



読者が選ぶとっておきの一冊!

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。



だいぶつさま おまつりですよ

かんた ずみこ ぶん ながわ まつ へ
刈田 澄子(文) 中川 学/絵
出版社: アリス館

おばけやしきで、だいぶつさまの目が出てくるところがおもしろかったです。

オーケストラを つくろう

メアリー・オールド/文
エリーサ・パガネリ/絵
出版社: BL 出版

この本をよめば、きっと音楽がすきになります。すきな楽器が見つかりますように。

認知症のわたしから、 10代のあなたへ

さとう みき(著)
出版社: 若波書店

10代以外の年いでも、認知症のことをくわしく知れる本なので、ぜひ読んでみてください。

いい人すぎるよ 図鑑

明内 卓・佐々木 日菜・真子 千絵美(著)
出版社: PHP 研究所

様々ないい人が紹介されていて、その中で自分の長所が見つけ自信ができました。

笹川小 1年 ふるかわ だい ち 古川 大智さん

この本に出会った場所
家族からのプレゼント

日永小 1年 はしもと まな 橋本 茉奈さん

この本に出会った場所
書店

大矢知興 譲小 4年 ひろた ななさん 廣田 七菜さん

この本に出会った場所
四日市市立図書館

笹川中 2年 むねかた ゆうな 宗像 優奈さん

この本に出会った場所
書店

よっかいち

広報よっかいち2月下旬号からのとっておき情報



- 日時: 3月21日(土) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30
 - 場所: こどもの家・すわ公園交流館・諏訪公園
 - 内容: 科学のふしぎ体験、電車の仕組み&運転シミュレーター体験、子どもスタッフによるゲームコーナー、工作などがあります。
 - 対象: おおむね4歳以上(未就学児は保護者同伴) ●定員: 100名
 - 申し込み: こどもの家まで直接お電話ください
 - 問い合わせ: こどもの家
☎059-351-3933
FAX059-351-3933
(日・月曜日、祝日休館)
- こどもの家について詳しくはこちら
- 

編集後記 ~編集部から~

今回のルポ漫画のコーナーでは、昨年12月に完成したばかりの「よんまるテラス」を取材しました。

現在、四日市市の中央通り再編事業では、「二ワミチよっかいち」をコンセプトに、歩行者を中心として交通だけでなく滞留や活動の場といった視点を取り入れて整備が進んでいます。

その一つとして「よんまるテラス」は、待ち合わせに適したベンチや通路幅があるつくりとなっており、これから近鉄四日市駅やバスターミナルともつながっていく中で、行き交う人が増え、街のシンボルになっていくことに大きな期待を感じました。

皆さんも変化していく街並みを見ながら、「よんまるテラス」の素敵なデザインや工夫が凝らしてあるポイントを探しに来てみてはいかがでしょうか。

みんなで作った『四日市子ども広報』へ “ありがとう”をこめて

皆さんに楽しんでもらってきた「四日市子ども広報」は、この第45号で最終号となります。平成28年の創刊以来、「四日市のことをもっと知り、考えるきっかけに」という願いを込めて作ってきました。学校の勉強や将来の仕事につながる特集を組んだり、四日市で活躍する人にインタビューしたりと、四日市の魅力をたくさん届けてきました。「子ども川柳」などの投稿コーナーにおいては、毎回数多くの作品を投稿してくれてありがとうございました。皆さんが見つけた四日市の姿や素敵な作品、また四日市子ども広報への温かいメッセージに、私たち編集部はいつも励まされ、「もっと良い誌面を作ろう!」という力をもらっていました。誌面でのお届けは終わりますが、四日市の街は「よんまるテラス」のように新しく進化し続けています。これからは学習ポータルサイト「こにゅうどうくん学びの部屋」や小学校社会科副読本「のびゆく四日市」にて情報を発信していきます。これからも、皆さん自身で四日市をたくさん見て、聞いて、学んでいってくださいね。これまで一緒に歩いてくれて、本当にありがとうございました。

四日市子ども広報 編集部一同